



# 善報編 善行の報い



## 五段階の善

一、得 二、功（十得） 三、善（十功） 四、徳（百功） 五、道（千功）

### 一、得

1 仏様、菩薩様を尊敬する（一回一得）

2 清潔な服を着る（一回一得）

人に与える印象が良い事は見えないところで得るものが多いのです。  
自身の雰囲気や相を育て作っていきましょう。

3 正直で権力者に媚びへつらわない（一日一得）

4 人の短所を話さない（一回二得）

5 家を綺麗にする（一日一得）

6 謙虚に話す（一回二得）

7 人の利を考えてあげる（一回二得）

8 本物を売り、薄利多売にする（一回三得）

9 寺院を建てたいと願う（一回四得）

10 道路を掃く（一回四得）

11 道路を補修する（一回四得）

12 仏様に念仏を唱える人を称賛する（一回五得）

13 台所を大掃除して清潔にする（一回五得）

台所には台所の神様がおられます。  
疲れていても、その日のうちに綺麗に片づけるようにしましょう。

14 朝夕両親に挨拶する（一日五得）

15 貧しい人に食事をふるまう（一回五得）

財運がうまくいかない時に道教でよく行われるお布施の方法です。  
お寺の僧侶達に精進料理をふるまったり、ホームレスの方に食べ物を差し上げたりします。  
特に金運のひどい人が行くと運気の変わりが速い方法です。

16 月初め(1日) と15日はお寺で線香を上げて精進料理を食べる（一回五得）

17 人に礼儀正しくする（一回五得）

18 他人の過失を大目にみる（一回五得）

19 ご先祖様をまつり供養する（一回五得）

20 礼節を守り恥を知る（一回六得）

恥を知ることはとても大事です。本当に恥ずかしいことが何なのかをよくわかってください。  
家族に愛の言葉や優しい言葉をかけるのは恥ずかしいことではありません。

21 夜間は台所を綺麗に片づけておく (一回六得)

22 仏像を造りたいと思う (一回六得)

仏像をつくと何世にも渡りまつられます。あなたが何回亡くなってもこの徳は残ります。

23 国の法律や法規を守る (一回七得)

24 物資や寄付金の援助をする (十元七得)

25 褒めることと罰することを公正に行う (一回七得)

26 口論中の人をたしなめて善行を勧める (一回八得)

## 二、功 (十得は一功)

27 屈辱を受けても相手を恨まない (一回一功)

屈辱を受けても相手を恨まないようにすることは、自分の業を消すチャンスです。

28 淫らな念を起さない (一日一功)

29 法話をする、善の話をする (一回一功)

因果のルールや善行の話など良い話をします。神仏様も善の話が大好きで聞きに来られます。

30 相手が良くなるような善の話をする (一回一功)

31 他人は全て菩薩様だと思い自分は謙虚にふるまう (一回一功)

他人が菩薩様に見えるわけではありません。相手のいいところを見るようにします。

たとえ、相手の意地悪に思えても、相手の言葉や態度を善意として受けて善意で返すような関係になることです。相手も変わり関係も好転していきます。

32 言った事や思っている事と行動を一致させる (一回一功)

33 老人を敬い子供を可愛がる (一回一功)

34 心を広くケチらずに施しをして人の役に立つ (一回一功)

35 魚貝類の放生をする (一命一功)

36 お経を詠む (一回一功)

37 紙を整理して大事にする。粗末にしない (一枚一功)

昔の紙はとても貴重でした。ほぼ経典を書くことにしか使いませんでした。

だから、紙を粗末にしない教えがあったのです。物に対する大切な気持をもちましょう。

38 動物が死んでしまったら埋めてあげる (一匹一功)

39 溝や排水溝を綺麗にする (一回一功)

40 夫婦がお互いに敬う (一回一功)

41 落とし物を見つけたら本人に返してあげる (十元一功)

42 男女の礼節をわきまえ疑いがかかるような行動を避ける (一回一功)

43 風俗店や賭博店に行かない (一回一功)

44 社会の為に勤勉に働く (一回一功)

45 橋を修理したり道を造る (十元一功)

- 46 女性は子を教育し夫を敬い舅夫婦を敬う（一回三功）
- 47 経本を印刷して人に渡す（一冊三功）
- 48 病人に薬の施しをする（一回三功）
- 49 天の神様に両親の百年無病の守護を願う（一回三功）
- 50 先生や目上の方を尊敬して奉仕する（一回三功）
- 51 違法ではない人の望みを叶えてあげる（一回三功）
- 52 神仏様の存在を信じ敬う（一回三功）
- 53 上司の指示を守り果たす（一回四功）
- 54 国税をきちんと納める（一回五功）
- 55 放生を行う（一回五功）
- 56 ギャンブルを懺悔するように説得する（一回五功）
- 57 色欲に、はまらないようにする（一回五功）
- 58 自分の名誉を上げる事で父母の名が挙がる（一回六功）  
良いことをすれば親の名が上がり悪いことをすれば親の恥になります。
- 59 人徳があり人の役に立つ優秀な人を褒め称える（一回八功）
- 60 公正な裁判をする（一件八功）
- 61 役人に賄賂を送ったり受けたりしない（一回八功）
- 62 火災を消し止める（一回八功）
- 63 道路の排水溝を作ったり修理する（一回九功）
- 64 国の安泰や作物にとって天候が順調なことを祈る（一回九功）  
ここでの祈りは天と大地の神様をおまつりして供養します。  
そして、国や民衆を天災から護ってもらえるように祈ります。

### 三、善（十功）

- 65 人助けをする（一回一善）
- 66 仁義を重んじる（一回一善）  
友達と金銭とを比べると友情の方が重みがあります。  
人間同士の繋がりや価値を重んじるようにします。
- 67 善良な本を作る（一冊一善）
- 68 人の善行を広める（一回一善）
- 69 他人の間違いや悪行を広めない（一事一善）
- 70 正義や正しい道理を演劇などで演じる（一回一善）  
演じる人や小説を書く人は良いことを伝える内容が良いです。
- 71 淫欲を節制する（一回一善）
- 72 紛争を平息に解決する（一事一善）

73 ギャンブルを断つ誓いを立てさせる（一人一善）

74 一生、因果応報を信じ信仰する（一世三善）

75 一生、お経を詠み戒律を守る（一世五善）

#### 四、徳（十善は一徳、一徳は百功）

76 一人の命を救う（一命一徳）

77 胎児の命を救う（一命一徳）

78 精進料理を食べて殺生をしない（一世一徳）

79 仏像や神像を造る（一尊一徳）

80 兄弟、友人と仲良くする（一世一徳）

81 女性は素直で性格は柔軟である（一世一徳）

82 遺体を埋葬する（一体一徳）

昔の時代、戦争などがあつた時の話です。

83 土地を布施して寺院を建てる（一寺一徳）

84 一生、五徳（仁・義・礼・智・信）を重んじる（一世一徳）

85 既婚女性との関係を拒む（一人一徳）

86 学道を苦にしない（一世三徳）

87 忠義を尽くして国に報いる（一世三徳）

88 風俗店、賭博場を取り除く（一店三徳）

89 因果応報や善の本を作る。卑猥な本を無くす（一冊一徳）

#### 五、道（十徳は一道、一道は千功）

90 出家者は結婚しない（一世一道）

91 未亡人は道場で民衆を導き教える（一世一道）

昔は主人が亡くなったら再婚せずに妻はこういった善行をしていました。

92 道場を建てて民衆を導き教える（一棟一道）

93 祖国のために尽力し表彰される（一人十道）



# 悪報編 悪行の報い



## 五段階の善

一、失 二、過（十失） 三、悪（十過） 四、罪（百過） 五、刑（千過）

### 一、失

#### 1 他人の短所をみる（一回一失）

常に他人の短所を見ていると文句が出やすくなります。心の中で勝手に人の行動の善悪を審判のように判断しています。人の短所を覚えなくて良いです。

一番良いのは自分の心を計り、まず自分の短所を正しましょう。

また、人の短所を見たり受けた時に、出さずに飲み込み我慢していると病気になります。

家で家族に発散するのも“陰”のエネルギーとなって残りよくありません。

懺悔の呪文を唱えたり、お笑い番組をみたりして笑い、陰気を出すようにしましょう。

#### 2 権力者に媚び諂おうと思う（一回一失）

自分にルールがない行動です。

#### 3 五穀を捨てる（一粒一失）

ダイエットや精進料理などで完全に穀物を食べないのはおすすめしません。

体は規則正しく色んなものをバランスよく食べて健康になれます。

捨てるのも良くないです。やむを得ず処分するときは呪文をかけて

飢えている沢山の魂に差し上げるようにします。

#### 4 夜間、裸もしくは裸に近い格好で過ごす（一回二失）

家や風呂上がりにしがちですが習慣として気をつけたら良いです。

#### 5 欲深く満足しない（一回二失）

欲深いことと、向上心を間違えないように。

満足しながら頑張ることと、不満をもちながら頑張ることは違います。

#### 6 神仏様を侮辱するような思いを持つ（一回三失）

#### 7 道に痰を吐いて汚す（一回四失）

川の神様はよく橋におられます。汚したら大変失礼にあたります。

常に感謝尊敬の気持ちを持つと、こういった行動はしなくなります。

#### 8 道路を破損する（一回四失）

現代は国が道路をつくりますが、昔は個人が道をつくり大変人の役に立ち大きな徳積みでした。

#### 9 神仏様を拝む人を嘲笑う（一回五失）

自分が信じている神仏様が凄くて他の神仏様はそうではないと思っているパターンが多いです。

#### 10 うぬぼれて、人に無礼を働く（一回五失）

#### 11 魚釣り、鳥撃ち、家畜や動物を射撃する（一命五失）

昔の貴族や王族が良くしましたが、波乱な人生か短命になりやすいです。

#### 12 両親が近くにいるのに訪ねない（一回五失）

親孝行をしましょう。もし両親が会いに来たいときは招きましょう。

13 人の短所を広める（一回五失）

14 1日、15日に大声で怒鳴る（一回五失）

1日、15日は神仏様が巡回されてチェックしに来られることが多いのです。  
悪行をすると大きな失になります。

15 仏像を傷つけたり壊そうと思う（一回六失）

大変よくない行動で、実際に大きな災いを受けた例が過去にあります。  
逆に、修復したり仏像に金箔を張るととても良い行いです。

16 夜間、台所のかまどが汚れている（一回六失）

台所は、食べ物を保存調理して家族の健康を把握する所です。  
汚れている習慣はよくありません。

17 凶々しく無礼である（一回六失）

18 借金を返さない（十元六失）

十元は現代の千円くらいです。返済しないとその後の運は低いです。

19 台所が不潔で汚れている（一日六失）

20 法を犯し恥知らずである（一回七失）

21 うわさ話、中傷、飾りたてた言葉を使う（一回八失）

## 二、過（十失は一過）

22 よこしまな話をする（一回一過）

23 人をそしり怒鳴り傷つける（一回一過）

24 自我賞賛し自慢する（一回一過）

現在は自己アピールが必要な時もありますが、自身の経験談は別として過剰に自分を自慢して  
誇示した後は自分の魂は安定しません。頑固になって成長進歩できなくなります。

25 思っていることと違うことを言う（一回一過）

口と心が常に一致しないと性格もずれてきます。  
しかし、善意であえて言わないようにすることは別です。  
よくある社交辞令でも気持ちを込めて誠意を持って話しましょう。

26 孤児や未亡人を侮辱していじめる（一回一過）

27 移り気、浮気性である（一回一過）

28 家族によく怒る（一回一過）

29 人の仕事や食べぶちを横取りする（一回一過）

30 貧しい人を軽蔑し富の人にゴマをする。差別（一回一過）

31 牛（善の動物）、犬の肉を食べる（一回一過）

牛は草を食べて乳を出す善の動物です。ある地域では犬を食べるところもあります。

32 文字のある紙を粗末に扱い捨てる（一枚一過）

自分の名前が書かれた紙や写真を粗末に扱われると良くないです。

33 動物が死んでも埋めない（一匹一過）

34 友達との信用を失う（一回一過）

35 礼儀が悪く師匠や先生に傲慢（一人一過）

36 男女間の疑いが掛かる事をする（一回一過）

37 間違った事を教える、正誤入り交えて使う（百字一過）

38 過度に怠ける、ずぼら、さぼり過ぎる（一回一過）

39 拾得物を届けない、知らせない（十元一過）

40 不正な利益を得ようとする（十元一過）

麻薬を販売して利益を得たりすることを中国では邪利（邪気の利益）といいます。  
人に精神的な損害を与える利益です。子供にお酒を売ったり変な本を売ることも邪利。

41 公共施設を破損する（十元一過）

42 人を騙して財を得る計画をする（十元一過）

43 かまどを跨ぐ踏む（BBQの火など）（一回一過）

火の神様がおられるので気をつけて下さい。

44 お経を詠む人をからかう、笑い者にする（一回二過）

45 夫婦不仲で喧嘩をする（一回二過）

46 神聖なものを侮辱する（一回二過）

47 寺を損ない壊そうと思う（一回三過）

48 怒って反省しない（一日三過）

49 子供に八つ当たりをして罵り暴力をふるう（一回三過）

自分の子供に暴力をふるい精神的に傷つけると親に返ってきます。

50 夫をそそのかし、夫に悪行をさせる（一回三過）

妻が夫に色々と言って夫に悪いことをさせることです。

51 賞、罰を不公平に行う（一回三過）

52 神仏様に泣き言をいい八つ当たりする（一回三過）

夫や姑とケンカした時などに、台所で泣いたり、悪口をいったり鍋やお玉でバンバン物を叩いて当たったりしないようにします。

53 身内には背き、外面よく他人には媚びる（一回三過）

54 祖父の命日に供養しない（一回三過）

とても現実的なことで祖父のことは孫に大きな影響を与えます。

55 人の失敗を喜び、人の成功を妬む（一回四過）

56 目下の者が目上の人に立てつく（一回四過）

57 偽薬を販売する（一回五過）

58 誠意のない埋葬や供養、不信心でご先祖様やその他の魂を軽んじる（一回五過）  
法事等で親戚が集まるし面倒臭いがさっさと行ってさっさと帰る。これも不誠意です。

59 邪淫の心で女性を見る（一回五過）

60 ギャンブルをする（一回五過）

ギャンブルはゲーム感覚から癖になり徐々に家族の生活が乱れていきます。  
過失が大きいです。

61 不正な裁判をする（一事八過）

62 国税を拒否する（一回八過）

### 三、悪（十過は一悪、一悪は十過）

63 人に害を与えることを考える（一回一悪）

64 淫欲を起こす（一日一悪）

65 ギャンブルに誘う（一回一悪）

66 悪口、うそ、作り話を言う（一回一悪）

67 他人の悪い行いを広める（一事一悪）

68 事情が解っているのに、わざと知らせない（一事一悪）

人の善をわざと隠すこともそうです。

69 賄賂を受け取る（一回一悪）

70 家なら父母、会社は上司といった目上の人に背く（一回一悪）

方法や智恵もなく、強引に刃向かったり抵抗することです。

71 親不孝をする（一回一悪）

72 放火して山火事を起こす（一回一悪）

山火事はとても罪が大きいのです。沢山の動物の命を奪います。

73 欲に目がくらみ道義を忘れる（一回一悪）

74 天地を罵倒する（一回一悪）

「毎日雨でこの天気うっとおしいから大嫌い！」これも天地の罵倒です。

75 過度な性欲を持つ（一回一悪）

76 一生、因果応報を信じない（一世三悪）

77 一生、戒律を守らない（一世五悪）

78 一生、経文を唱えない（一世六悪）

79 お札や占術を利用して人に害を与える（一回八悪）

人の運気を下げるやり方があります。

80 怠慢で、一生親孝行しない（一世八悪）



#### 四、罪（十悪は一罪、一罪は百過）

81 色情から病氣（性病等）になり父母を心配させる（一回一罪）

82 夫、妻、子がある人と不倫をする（一人一罪）

83 邪淫なことを演じる（一回一罪）

84 正義を持っている友達を信頼せず絶交する（一人一罪）

85 仏像を傷つけたり壊す（一尊一罪）

86 兄弟と仲が悪く仕返しし合う。恨み合う（一世一罪）

87 女性は性格がきつく心の柔軟性が少ない（一世一罪）

88 他人に罪をなすりつける（一事一罪）

89 正しい他宗派の誹謗中傷をする（一回一罪）

90 賢人を誹謗し神仏様を嘲笑する（一回一罪）

神仏様を信じないとか、見えないとか余計なことは言わないように。

91 紛争を起こし争いを誘発する（一件二罪）

92 正しい教えが広まるのを阻止する（一回一罪）

93 一生、悪い事をして懺悔しない（一世三罪）

94 卑猥で低俗、邪淫な本を作ったり編集する（一冊三罪）

95 国家に不忠実（一世四罪）

96 精進料理の誓いを立てておきながら破ること。（一世五罪）

出家した修行僧などが精進料理の誓いを立てておきながら破ること。  
ですので、在家の人が修行僧に食事を勧める時は気配りが必要です。

#### 五、刑（十罪は一刑、一刑は千過）

97 国家政治を混乱させる（一回一刑）

98 殺人（一命一刑）

99 道場を損ない廃止する（一棟一刑）

100 道場の修復建築を阻止する（一棟一刑）

101 女性が夫、子供を捨てて離れる（一世一刑）

102 墓をあばく、盗む（一体一刑）

古墳などは中に宝があるので狙われます。

103 妻帯者を奪う（一人一刑）

104 風俗店を開く（一店一刑）

105 自分の悪行で父母を心配させて死に至らせる（一命二刑）

106 人の名誉や節操を傷つける（一人十刑）

昔の時代、未亡人に言い寄って断られたら、未亡人のひどい噂を流したりなど。